積算

複数の間接費の紐付(機械設備)

(間接費の紐付け)

機械設備工事では、「製作原価」と「据付工事原価」で構成されていま す。設計書取込後の間接費の設定方法をご説明します。

1. 工場製作の機械設備の紐付け

工場製作で直接工事費内の行を選択し、

間接費設定 をクリックします。

🤧 複数の間接費の作成(機械設備) – Gaia9				had been	1.000		-		
工事(K) 編集(E) 表示(V) 単価(I) 経費(C) と	y−ル(L) オフ	ション	√(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>Q</u>) ヘルプ(<u>H</u>)					
🔹 📲 🔧 🗐 🐻 🧖 積算 大乐 単価 一覧表 別工事 付箋	的元误	र के 194	ø ∐ J≣L	▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	₩ 数量表 3	 	1 全 管 情報 ヘルプ テ 自 動 君 の 労務 の 分 系	簡 標準金額 ▼ 6	ランク H28.04 ① -
工事名表に戻る(F12) ■工事ツリー ×	1 1 1	- (‡	∑ (転計 内	📕 🛅 🧰 💽 🧀 间 値 📑 🌽	▶ ∰ 書 注釈 。	挿入 🔍 📑 🚦	₩ ₩ F -		
 □・● 図 複数の間接費の作成(機械設備) ▲ □・2 製作工 □・2 揚坊水ホップ設備製作 □・2 未かプ設備 					本工	事費内訳書	直接	工事費	11,906,692
由 □ 主ホンプ[136号明細書]	ł	封箋	٦r	費目/工種/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額	*
田 · 一 吐出管 [61号内訳書] 田 · 一 吐出管 [61号内訳書] 田 · 一 司 ごう管 [137号明細書	35	□ (Σ	月接労務費	式	1			
由 □ 吐出弁 [138号明細書] 由 □ 75ップ弁 [139号明細書 □ 下 市 市 総	36	□ (Σ	转製作費	式	1			
 □ 1,50% □ 1,50%	37			工場管理費	式	1			
 由・ (言 真空ホンプ (141号明細) □・ (2) クレーン設備 □・ (2) クレーン設備 □・ (2) クレーン (142号明細) 	38		Σ	是作原価	式	1			
□ 2 付馬設備 □ 3 付馬設備 □ 43号明細 □ 6 鈴士は加合	39		Σ	居付工	式	1		4,5	26,028
田···■ 盛支行衆告、小智に自り 田···■ 角落し及び門構 [63号] 田··■ スカリーン(1次、2次) [64号	40		Σ	揚排水ポンブ設備輸送工	式	1		3	48,000

2. 経費区分の選択

「間接費の選択」画面が表示されます。 経費区分「機械設備:工場製作(国交省)」を クリックします。 右下の[次へ]をクリックします。

🔗 間接費の選択	
現在選択されている経費年度: 「機械設備:工 説明: 〈平成28年度改定〉	場製作(国交省)/平成; 年度変更⑤
 経費区分差銀にて下さい。 一般土木(国交省) 機械設備(国交省) 機械設備(国交省) 機械設備(国交省) 公共建築(国交省) 一般土木・造園(都市再生機構) 一般土木・造園(都市再生機構) 陸上工事(防衛省) 空港土木(国交省) 鋼橋製作:工場製作(国交省) 	この区分/年度は以下の構成 費目名称 1間接分務費 第目の追加(A) 2 純製作原価 第目の追加(A) 4 製作原価 第日の追加(A) 6 製作原価 正相影作正書主たは電気 設備、純細語価率など を設置・提出の工事をは み合のせる場合に使用します。
全区分を表示(V)	

3. 経費の対象となる直接工事費の選択

経費計算の対象となる直接工事費の選択画面が表示されます。

🤗 間接費の選択		
現在選択されている経費 説明: 〈平成28年度び	_{年度:} 「機械設備:工場製作(国 _{定>}	交省)/平成:
経費計算の対象となる	直接工事費を選択します。 読み上げた行を自動で直接工事費とみなす(A))で指定する(S) の金額を使って経費計算を行う場合にこちらを選択 にチェックを付けて下さい。	Rします。
対象 1 2 7 7 7 7 10 7 10 7 10 7 10 10 10 10 10 10 10 10	名称 製作工 揚排水ホ*ンフ*設備製作 主ホ*ンフ*設備 生ホ*ンフ*[136号明細書] 吸込管[60号内訳書] 可と当管[137号明細書] 可と当管[137号明細書] フラッフ*弁[138号明細書] フラッフ*弁[138号明細書] 主原動機 歪動料紙[140日昭8m表]	経費区分/経費年度
~ルプ(H)	< 戻る	(B) 次へ(N) キャンセル(C)

以下のいずれかを選択し [次へ] をクリックします。

- ○「間接費行より上に積み上げた行を自動で直接工事費とみなす」
- →工場製作の間接費項目よりも上に積上げられたものは、工場製作の直接工事費として扱います。 通常はこのまま [OK] をクリックします。

○「対象となる行を手動で指定する」

→経費計算で特定の集計行や表の金額を使用する場合、計算対象にする行にチェックを付けます。

刘	す象	名称	経費区分/経費年度
1		製作工	
2		揚排水ポンプ設備製作	
3	🖸 🚺	主ポンプ設備	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
4		👔 主ポンプ [136号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
5	🛛 🚺	■ 吸込管 [60号内訳書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
6	🗵 (■ 吐出管 [61号内訳書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
7	I	👔 可とう管 [137号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
8	M (👔 吐出弁 [138号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
9	M (👔 - フラップ弁 [139号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
10		主原動機	
1		■ 電動機 [140号明細書]	
12	I	系統機器設備	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
13	M ([真空ポンプ [141号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
4	🖸 🚺	2 - 2設備	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
15		- 天井小-ン [142号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)/平成28年
6	E I	1 付屋設備	機械設備:工堤製作(国交省)/平成28年

対象となる行を手動で指定する(<u>s</u>)

4. 紐付け設定

「間接費紐付け」画面が表示されます。

画面左側に取り込んだ設計書の間接費項目、画面右側に Gaia9 の間接費項目が表示されます (赤色の行が、紐付けが必要な行です)。

赤色の行が存在しない場合:

紐付け設定の変更が不要な場合は、そのまま [実行] をクリックします。

赤色の行が存在する場合:

紐付け設定を行ってください。「間接費紐付け」画面の左下[マニュアル]ボタンを押すと、画像付きの手順書が表示されますので、P3-8~P3-11をご参照ください。

8 間接費細付け画面					
設計書の間接費に逐当する行を、間接費に紐付けします。この操作は経費計算を行うために必要です。 紐付けをする「元」と「先」をクリックして下さい。すべての紐付けが終わったら、 「実行」 ボタノをクリックして下さい。					
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
■設計書の間接費名称		■Gaia	の間接費名称 (機械設備:工場製作(国交省)/平成28年度		
費目 / 工種 / 種別 / 細別 / 規格	元	先	費目名称		
35 2 間接労務費		-	2 間接労務費		
36 2 純製作費	-	-	2 純製作費		
37 2 工場管理費	-	-	又 工場管理費		
38 2 製作原価	-	-	2 製作原価		
マニュアル(M) 全解除(D) 紐付け解除(D) 経費区分再選択(S))		実行(<u>E</u>)	キャンセル(©)	

5. 据付の機械設備の紐付けを行う

手順1.と同様です。機械設備の直接工事費内の行を選択し、間接費設定



コピー 複数の間接質の作成(機柄	設備) — Gaia9					
工事(<u>K</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(⊻) 単価(<u>T</u>) 経費(<u>C</u>) ツール(L) オブション(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>O</u>) ヘルプ(<u>H</u>)				
▲ 100 100 100 100 100 100 100 100 10	🔜 📑 🔄) 💟 🚺 🔜 🔂 🔛 🚱 வ 🚱 🔂 🔯 😵 🕄		1 新著情報 ヘルブ _デ	自動積算 の労務費 標準金額 💌 決 (港湾) H28.0	4
工事名表に戻る(F12) エ事ツリー ×	上へ _→ 集計) 💼 🔞 🚞 📷 🗀 🚞 🛍 🛃 🎜 🎾 🚮 🙀 🎁 🎁 🏭 🎁 🌆 🌆	計 ►/ル上 カーソル下] =		
 □ 2 後数の間接負の12 □ 2 製作工 □ 2 揚排水ホップ設備製1 □ 2 主称27設備 		本工事	費内訳書	:	工事価格	
由- 🔁 主ポンプ [136 由- 🧰 吸込管 [60月	付箋	費目/工種/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額
■ 世出管[61号 ■ ○ 可とう管[13]	39 🗆 ∑	据付工	犬	1		4,526
田- 🔂 吐出弁 [138 由 🔂 75ップ 弁 [138	40 🗖 📡	揚排水ホ*ンフ*設備輸送工	仧	1		34(
由-2 電動機 [140- □-2 系統機器設備 =	41 🗖 📡	輸送工	눛	1		348
 □-□ 真空ホップ [1 □-□ クリーン設備 □-□ 天井クリーン [1 	42 🗖 🚞	揚排水木*ンプ設備輸送	式	1	348,000	348
□ ② 付属設備 □ ○ 点検歩廊[1	43 🗖 ∑	揚排水ホ*ンフ*設備掘付	犬	1		3,29
田-■ 整支持架台、 田-■ 角落し及び門 田-■ スクリーン(1次、2	44 🗖 🗵	揚排水ポンブ嫟付工	눛	1		3,148
□ 🗊 工場塗装工(機材		堀付(揚排水ポンプ)				

6. 経費区分の選択

機械設備(国交省)をクリックします。 クリックしたら右下の「次へ」をクリックします

	2////08/0
🔗 間接費の選択	_ _ ×
現在選択されている経費年度: 「機械設備(国 説明: ペ平成28年度(平成29年2月)>【平成29年1月 順本地震等の復旧・復興工事における積算 復興係数補正に対応しました。 ・対象工事	交省)/平成28年度」 ^{31日修正版】 ^{5法等に関する}}
■経費区分を選択して下さい。	■この区分/年度は以下の構成
一般土木(国交省)	費目名称
機械設備:工場製作(国交省)	1 直接工事費 費目のiffm(A)
機器単体質(国父省) 機構乳件(同六少)	2 <mark>共通仮設費計</mark>
(武仪武)) (日文省) (日文省)	3 共通仮設費(積上げ分 費目の編集(E)
一般十木•诰凤(都市再生機構)	
陸上工事(防衛省)	
空港土木(国交省)	6 爭美損失防止施設 下へ移動(D)
鋼橋製作:土場製作(国交省)	→ 女王賁
	0 0 0150 9 技術管理書 原価より下を作成しない(K)
	0 10 営繕費 工場製作工事または電気
	11 共通仮設費(率計上) 設備・機械設備工事など
	12 純工事費 る、架設/増付の工事と組 み合わせる場合に使用しま
	14 据付間接費
全区分を表示(以) 合算経費にする(③) 合	算経費にしない XXX
ヘルプ(出)	次へ(N) キャンセル(Q)

7. 紐付け設定

「間接費紐付け」画面が表示されます。

画面左側に取り込んだ設計書の間接費項目、画面右側に Gaia9 の間接費項目が表示されます (赤色の行が、紐付けが必要な行です)。

赤色の行が存在しない場合:

紐付け設定の変更が不要な場合は、そのまま [実行] をクリックします。

赤色の行が存在する場合:

紐付け設定を行ってください。「間接費紐付け」画面の左下[マニュアル]ボタンを押すと、画像付きの手順書が表示されますので、P3-8~P3-11をご参照ください。

8 間接費組付け画面					
設計書の間接費に該当する行を、間接費に紐付けします。この操作は経費計算を行うために必 紐付けをする「元」と「先」をクリックして下さい。すべての紐付けが終わったら、「実行」ボタンを	い要です クリック	Ůτ下さ	い。		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u> </u>	・自分。	もたは	観表が紐付け済	編集不可(<u>H</u>)
■設計書の間接費名称		■ Ga i	の間	接費名称(機械設備(国交省)/平成28年度)	^
費目 / 工種 / 種別 / 細別 / 規格 元		先		費目名称	
65 2 純工事費			Σ	直接工事費	
86 2 現場管理費			Σ	共通仮設費	
67 2 据付間接費			Σ	共通仮設費(積上げ分計)	
88 2 設計技術費				運搬費	
83 2 工事原価	A			準備費	
70 2 一般管理誊等	M			事業損失防止施設費	
71 2 工事価格				安全費	
72 注實稅相当額	////			役務費	
73 2 工事費計				技術管理費	
				筥繕費	
	11 11	11	R	共通仮設費(率計上)	-
マニュアル人動 金融解除の 細情は解除し 経費区分再選択(S)	前の給	22章区分	P)	経費区分を追加(N) 実行(E)	キャンセル(©)

<u>8. 経費計算を</u>	行う						
ツールバーの 経費	をク」	リックします。					
寝 複数の間接費の作成(機械設備) – Gaia9		Indiana and Andrewson and A	and Associate	(Ber			- 0 - X
工事(K) 編集(E) 表示(V) 単価(I) 経費(C)	ツール(L) オプシ	ョン(<u>Q</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>Q</u>) ヘルプ(<u>H</u>)					
我算 大系 単価 一覧表 別工事 付業 日本 日本	भाषा हिंदू भाषा	■ ● 単語 再積上 間接費設定 (2010) 年間/Excel 10計	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	IIII 400 C IIII 400	 ・ ・ ・	標準金額 • ランク H2	8.04 © 💌
工事名表に戻る(F12) ■エ事ツリー ×	上へ 、 集計	- 内訳 内代 明細 明代 代価 単表 間接 諸難 小計		構入 リ 計 目 位置 最後 カーソル上 カーソル	- -		
① ① ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦							
 □ Σ 主原動機 □ - □ 電動機 [140号明細書] □ - □ 系統機器設備 			本工事	費内訳書	工事(而格	24,060,000
 □ Σ 主原動機 □ □ 電動機 [140号明細書] □ Σ 糸板機器設備 □ □ 系板機器設備 □ □ ຊ空なンプ[141号明細: □ □ 2020備 	付箋	費目/工種/種別/細別/規格	本工事:	費内訳書	工事(単価	金額	24,060,000
 ② 王原敷拠 ① 重載動換(140号明結準) ○ 系統機構設備 ○ 二級機構設備 ○ 二級人機構設備 ○ 二級人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	付譲	費目/工種/種別/細別/規格 問題分符費	本工事 ^{単位} 式	費 内訳書	工事1 単価	西格 金額 1,504,000	24,060,000
 ○ 王原物様 ○ 東動様 [140号明細書] ○ 和気機能は備 ○ 面支数が [140号明細書] ○ 和二投稿 ○ 面支ながプ [141号明細 ○ 面支はがあ [143号明細 ○ 同支は後備 [143号明細 ○ 高枝が着 [143号明細 ○ 高枝が着 [143号明細 ○ 高枝が着 [143号明細 ○ 高枝の用(13号明細) ○ 画方も及び用構 [03号] 	付箋 36 C 又 36 C 又	費目/工種/種別/細別/規格 間提分務費 純製作費	本工事 単位 式 式	費内訳書 ^{数量}	革伍	查括 金額 1,504,000 8,884,664	24,060,000
	付箋 36 □ ∑ 37 □ ∑	費目/工種/種別/細別/規格 問題分移費 純製作費 工場管理費	本工事 単位 式 式 式	費内訳書 ^{数量} 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	単価 工事1	▲格 金額 1,504,000 8,884,664 1,036,000	24,060,000
	付選 36 C 2 36 C 2 37 C 2 38 C 2	費目/工種/種別/細別/規格 開設的設置 純製作費 工場管理費 製作原価	本工事 単位 式 式 式 式	費内訳書 ^{数量} 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	単価 工事1	▲終 金額 1,504,000 8,884,664 1,036,000 9,920,664	24,060,000
	H≅ 36 Г 37 Г 38 Г 38 Г	● 費目/工種/種別/細別/規格	単位 単位 式 式 式 式 式 式 式 式 式	世内訳書	単価 一 工 単 価 一 二 単 価 一 二 単 価 一 二 単 価 一 二 単 価 一 二 単 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	▲¥3 金額 1,504,000 8,884,664 1,036,000 9,920,664 4,526,028	24,060,000

再積上げの処理選択の画面が出てきますので、設定を確認し、[OK]をクリックします。



「条件の選択」画面が表示されます。

工種区分、補正内容を確認し、画面右下の[決定]をクリックします。 (製作原価には経費計算の補正条件はありません。)

务 条件の選択				
■経費計算の条件を選択して下さい。ス 据付工 計算する経費:機械設備(国交省)	ペースキーで条件内容を表示/Enterで決定できます。 /平成28年度			
	補正內容	說明		
工種区分(共通仮設費·現場管理費)	水門設備			
工種区分(据付間接費·設計技術費)	水門設備(水門等)新設			
施工地域・工事場所による補正	地方部で施工場所が一般交通等の影響を受けない場合	【共通仮設費率+0%、現場管理費率+0%】		
緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし	【現場管理費率+0%】		
設計技術費計上区分	計上する			
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下	【一般管理費率×1.00】		
契約保証に係る補正	補正なし	【一般管理費率+0.00%】		
工事価格丸め	一万円丸め切捨一般管理調整			
消費税率	8			
復興係数補正(【旧】労働者確保補正)	補正なし	【共通仮設費率×1.000、現場管理費率×1.000		
•		• • • • •		
工種区分(共通仮設費・現場管理費)の説明 工種区分は、工種内容によって適切に選定します 2種以上の工種内容からなる工事については、そ なお、「主たる工種」とは、当該対象額(機器預購	す。 その主たる工種区分を適用します。 入費、支給品費、工場製作費及び	Will Son Mark Well Child States		
ヘルレプ(圧)		決定(<u>N</u>) キャンセル(<u>C</u>)		

「経費一覧」画面が表示されます。経費内容を確認し、 この経費に決定(N) をクリックします。

8	経費一覧:複数の間接費	の作成(機械設備)	And in case		-	-		
	経費計算の新規作成(<u>A</u>)	経費計算の削除(D)	経費計算名称の変更	(E) 経費計算結果	の比較(出) へ	ルブ(P) 閉い	(<u>C</u>)	
	経費区分名 : 機械設	備:工場製作(国]交省) /年度名: ³	平成28年度				
	── 経費計算 1							
(この経費に決定(N)再	■ 計算(S) 条件選択	(J) 逆計算(B) 最	低制限価格(L)	xcel(X)	■ 簡易表示(<u>K</u>)	■ 詳細表示(1)	2 全表示(Z)
	この経費に決定を押して	て反映して下さい。		17.				

「確認」画面が表示されますので、[はい]を選択します。

確認	X
?	経費計算結果を反映し、経費一覧を終了します。 よろしいですか?
	(はい(Y) いいえ(N)

経費が反映され、「本工事費内訳書」 画面が表示されます。 金額が反映されているかご確認ください。